

【根室振興局産業振興部農村振興課だより】

農道特対 協和 30 線地区の一次破碎施工を見学して

《研修内容等》

令和 4 年 6 月 21 日（火）～22 日（水）に、若手職員を中心に、現場がどのように施工されているか勉強するため、協和 30 線地区を見学しました。

本地区は、経年変化等により損傷した道路を、路上路盤再生工法などを活用し、コストの縮減を図りながら復元することを目的に実施されています。今回は、フォームドスタビライザを使った一次破碎の施工状況について見学しました。



代理人さんから施工状況について説明を受ける職員



フォームドスタビライザによる施工状況 1



フォームドスタビライザによる施工状況 2

《感想等》

職員 A

現場では、フォームドスタビライザによる施工及び破碎にかかる施工費のほか、工区全体の工程などについても教えていただき、有意義な現場見学となりました。

職員 B

実際に機械が動いている現場を見るのは初めてで、とても貴重な体験となりました。代理人さんには、現在の施工状況や写真にあるようなフロー図を参考に施工方法など具体的に説明いただき、とても勉強になりました。

《あしがき》

今回は、特に新人職員による現場研修であったこと、また特別な施工方法であったことから、大変貴重で有意義な体験となりました。



施工機械と回転刃



現場の掲示板